

評価シート

評価領域	特別活動部
------	-------

目標の設定 (Plan)

重点目標	学校行事への積極的・自発的な参加を通して、自主的・協力的な生徒の育成に努める。
現 状	学校行事等には積極的に参加しているが、日常生活では他人任せ的な生徒もやや見られる。
具体的な目標	自主性を伸長するために生徒たちに計画立案させ、行事への取り組みを更に促し、協調性の伸長をはかる。
目標達成のための方策	生徒会や生徒の要望には誠実に耳を傾け、生徒達が納得できるような形で解決を図る。

実践 (Do)

具体的な取組状況	昨年度から保留状態になっていた同好会結成願い、生徒会執行部からの学校祭での新企画に対する要望、生徒会予算への要望等がある度に部会を開き、生徒が納得出来る形で解決した。
達成状況	上記の対応に、生徒は納得しており、学校祭に対するより意欲的な取り組みがみられたほか、運動会でも生徒会・体育委員会が競技種目の変更を行うというような取り組みが見られ、行事の日の出欠状況もきわめて良好である。但し、日常生活においては、係任せで自発的な行動がまだ見られない生徒もいる。

自己評価 (Check)

評価基準	A : 具体的な活動が示され目標を達成できた。 B : 具体的な活動はなされているが、目標は達成できていない。 C : 具体的な活動がなされておらず、目標も達成できていない。
------	---

自己評価	評価	根 拠
	B	達成状況に同じ。

学校関係者評価と意見	評価	意 見
	B○	本校生徒の高い潜在能力を発揮する場として、各種行事や部活動等は大変良い機会になっている。生徒を支える職員の支援に感謝する。一方で、充実感や有用感を得られない生徒・保護者の声もある。生徒の主体性の育成のために、生徒に任せてみることを含めてどのような具体的支援が可能か、教職員同士の情報交換等を行い、共通理解を深めたうえ、改善を期待する。

改善した実践 (Action)

自己評価及び学校関係者評価に基づいた改善策	職員の共通理解を深めるだけでなく、生徒にも様々な行事や活動の背後にある目的・意義を理解させる機会をもうけ、より積極的な取り組みを促すだけでなく、目的の達成のための生徒からの改善・工夫を促したい。
-----------------------	---